

地域おこし協力隊 活動記 Vol.60

みなさんこんにちは！
協力隊の石田です。

令和元年九月より、そつまのキラリ人☆リレー」という企画を続けております。これは、相馬から見える星のように「キラリ」と輝く方を町内回覧板で紹介し、リレー方式で次なる「キラリ」人へインタビューを繋いでいくものです。現在まで8名の方に協力頂きました。

今回は、その中で心に残った言葉をご紹介したいと思います。

- 次の世代に残したいもの
- 心の豊かさ。
- お年寄から保育園児まで同じテントに多世代が集まれる地区体育祭。そこでの会話で分かることが多くある。
- リンゴ産業、自然。
- 地区の行事は変化してもいいけど、失くしてほしくない。
- 若い人の、仲間意識を持って集まって何かやるって事。



その他

- 畑を辞める人は増えてきたけど、農家の若者が元気なのは相馬の財産！
 - 相馬は団結してる。保育所から中学まで一緒なのもあるけど、消防団などで勤め人、農家横断しての繋がりもある。
 - 高齢化は進むけど、若い力で盛り上げて行きたい！
 - 子供のいない近所の方でも、子供に優しく声を掛けたり褒めてくれる。日常に多世代の方と声を掛け合えることが、相馬での子育ての良い所。
 - 自然、星のキレイさが自慢。
 - 景色や行事で四季がはっきり感じられる所が良い！
 - 夏場にスキー場を有効利用できれば面白いのでは。
 - 農家レストランがあったら。
 - 相馬は住むのにも良い。
 - スクールバスあるのが良い。
- お話を聞くと、みなさんから相馬への愛が伝わってきます。この地域を継続させるにはどうしたらよいか、今一度考えていきたいですね。

(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

